

8 働く人から学ぼう

～職場体験・地域で働く人との交流などを通して～

対象学年：2年生

1. 単元：職場体験

内容 (3) 学業と進路

- ア 学ぶことと働くことの意義の理解
- エ 望ましい勤労観・職業観の形成

2. 単元について

(1) 子どもの実態と本校の重点課題との関連

「将来就きたい職業」を明確に定め、しっかりとした知識を持っている子どももいるが、「職業や職種」について漠然としか捉えられていない子どもが多い。多くの子どもは、職業への道のりや、将来働く上で必要となる知識や特性を見出せずにいる。実際に社会で働いている人と接し、働くことの意義を感じ取り、自分の特性を考え、それを生かすための職業の選択について考える態度を身に付けさせる必要がある。進路指導は「生き方の教育」を推進する題材として非常に適切なものである。さらに本校の教育課程で重視する学習課題「選択」「解決」「共生」は子どもたちの進路選択において欠くことのできない課題でもあることから、「総合的な学習の時間」の中で進路指導を単元の一つに設定し、子どもたちが自分らしい生き方を追及する「進路学習」とする。

(2) 単元設定の理由

子どもたちに将来の夢や希望をもたせ、望ましい職業観、勤労観を育成するとともに、働く人に接して自ら仕事を体験することで、働くことの喜びや意義を感じ、将来の希望を目指して進路を主体的に選択できるようにするとともに、地域で働く人と意見交換を行い、「職業観」の形成を図り、未来を担う社会人を育てていく。地元を中心にまちの方々と交流し、また、まちの産業に関連する職場で体験学習を行う。そこに働く人々とのふれあいを通して、その生き方に学ぶ機会とする。

3. 指導のねらい

自己をテーマとした学習と職場体験学習等校外での体験活動を中心に、さまざまな職業に携わる人たちとのふれあいを通して働くことのやりがいや喜び、厳しさを実感することで、「職業観」を育て、社会人としてどう生きるかを追求する場とする。

4. 評価規準

- 中学校を卒業後の自分を想像し、将来の自分の生き方や進路について考えることができたか。
- 自分の将来について具体的な目標を立て、その実現に向けて努力し、生活や勉強の方法を工夫することができたか。
- これまでの生活や職場体験学習などを通して、進学や働くことの厳しさを実感し、自分の生き方について考えることができたか。

5. 展開

(1) 単元の位置づけ

学年	主 題	活 動 内 容	時数
1 年	「生き方に学ぶ」	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習ガイダンス ・働く人々に学ぶ職業講話 ・職業インタビュー・職業調べ等 	10
2 年	「生き方を見つめる」	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習ガイダンス ・進路説明会 ・職場体験 	18
3 年	「生き方を創る」	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習ガイダンス ・進路説明会 ・学校訪問 	15

(2) 単元の展開例

本項目は単元を通しての展開を掲載しています。

時	活動内容	指導の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
1 ┌ 2	1 オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・「何のために働くか」についてグループ討議を通して、「それぞれの職業観」を確認する。 ・さまざまな職種について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何のために働くか、各々職業観を受け入れ、勤労の喜びや大変さに気付かせる。 ・多様な職種があることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な職業観を知るとともに、職場体験で学ぶべきテーマを見つけしていく。 [観察]
3	2 希望職種アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの職業観に基づき体験したい職業を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1つの職種に固執するのではなく、幅広い視野で選択させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の職業観、自分の目指す生き方に基づいて主体的に職業をとらえ、選択していく。 [観察]
4 ┌ 5	3 マナー講座(電話・あいさつ・お辞儀の仕方など) <ul style="list-style-type: none"> ・事前訪問の予約を取るために、電話のかけ方、あいさつの仕方などのマナーを学ぶ。 ・電話のかけ方、電話の受けこたえの練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話をかけるときのマナーとして大切なことを考えさせる。 ・練習を通し、「電話での言葉づかい」に注意させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前訪問のためのマナーを考えようとしている。 [観察]

6 7	<p>4 事前訪問電話連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時で学習したことを、体験先への事前訪問連絡を通し、実践する。 <p>5 自己紹介シートの記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験先に自分の人柄を伝えるためのPR書を作成する。 ・その事業所に行くことで自分は何を学ぶのか再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話をかけるときのマナーとして大切なことを思い出させる。 ・自己PR書を通して、職場体験で学習する意義を再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話でのマナーや言葉づかいを理解している。 〔観察〕 ・現在の生活を振り返り、職場体験で学ぶべきことを見出そうとしている。 〔観察〕
8 9	<p>6 事前訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場を訪問し、体験に必要な情報を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に質問事項を用意させ、意識付けをしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験時に必要な情報を整理し、まとめようとしている。 〔観察〕
10 15	<p>7 職場体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験をし、その様子を記録にとる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・働く人と接し、仕事を体験することで、働くことの喜びや大変さを感じ取っている。 【ワークシート】
16 17	<p>8 職場体験のまとめ・礼状書き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験記録をまとめ、完成させる。 ・国語教科書や便覧を参考にして、お世話になった方への礼状を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験で実習したことや、感じたこと、考えたことを整理しまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の生活を振り返り、進路選択に向けて必要なことを考えている。 ・職場体験を通して、感じたこと、学んだことをまとめることで、働くことの意義を理解している。 【ワークシート】
18	<p>9 職場体験発表、相互理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体験記録を提示するとともに、他者の体験を見ることにより、それぞれの職業に対する知見を深める。 ・それぞれの職業を通じて、人間の生き方にせまる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の事業所の発表にも目を向け、学んだことや感じたことの違いに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の発表を見て、職業について関心を高めようとしている。 ・自分の適性や進路選択に必要なことを理解している。 〔観察〕

6. 本単元の工夫例

職場体験発表の方法として、プレゼンテーションや新聞形式でまとめさせることによって、情報を取捨選択したりまとめたりする情報活用能力の育成にも結び付けられる。

7. 本単元に使用したワークシート

【ワークシート】 自作

職場体験学習の振り返り

○ 6月4日(木) 一日の流れ・仕事内容などの記録

職種：(教育) 事業所名(幼稚園)

時間	仕事内容・体験内容	感じたこと・学んだこと
8:00	○集合(場所) 中学校	みんな時間通りに集合ができて良かった。手ぶらな子供たちが来た。みんなの顔が楽しそうだった。
8:30	○子供達を迎えに行く	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
9:00	○外で遊ぶ	いろいろな子が話しかけてくれた。みんなの顔が楽しそうだった。
	○おやつ作り	みんなで一緒に作って食べた。みんなの顔が楽しそうだった。
	○DVDを一緒に見た	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○昼食	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○本を讀んだ	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○トイレに行かせた	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○外で遊ぶ(2回目)	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○帰る準備	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
	○解散(場所) 見送り	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。
16:40	○解散(場所)	みんなの顔が楽しそうだった。みんなの顔が楽しそうだった。

事業所の方の印象に残った言葉
子供達が生きたいく中を必ずな基礎の基礎を教えあげるのは幼稚園の先生の役目?

事業所の方の働き方について感じたこと
きろくと周りの子供 全員に気づきを感じていました。そして全員の面倒を見ることができて良かったです。

職場体験学習 準備から当日までの振り返り。

●自己評価

- 自分の目標が達成できたか
- 働くことの厳しさや大切さの理解
- あいさつなどの礼儀・マナー
- 体験への取組態度
- 事業所の方々との交流
- お客さんなど事業所以外の方々との交流
- 総合評価

真ん中でできた
B B B B B B B
向うでできた
C C C C C C C
できなかった
C C C C C C C

●グループの評価

- 行き帰りの行動
- お互いに協力できたか

B B
B B

●自分の活動や動き

- よかったところ、頑張ったところ

<準備>
いろいろな資料を集めたので協力して幼稚園について頑張りました。

<当日>
子供達の良いところをたくさん褒めました。頑張りました。頑張りました。

●こうすればもっと良かったと思うところ、反省点

<準備>
死に作りも出来なかった。早く作り始めたら良かった。

<当日>
取組事を注意してできませんでした。泣いてしまいました。みんなと話し合おうと思いました。

●職場体験学習全体を通して学んだこと・感じたこと・思ったこと

漢字一文字であらわすと...
大

理由
この学習を通していろいろな事を学びました。3つの「大」を学びました。1つ目は大変! 2つ目は大事! 3つ目は大団円! 1つは仕事の事を学ばないといけない。

2年組 番号 () 氏名 ()

職場体験学習の振り返り

○ 6月4日(木) 一日の流れ・仕事内容などの記録

職種：(福祉) 事業所名 (1133成育アプローサー)

時間	仕事内容・体験内容	感じたこと・学んだこと
8:15	○集合(場所: 家の前)	
8:45	事業所到着	
8:50	お出迎え準備	
8:55	お出迎え	利用者の荷物をもち、笑顔で「おはようございます。緊張してあまり声が出ませんでした。
10:15	ティークービースタート	利用者さんに飲料物を出して話しました。声が大さくないと聞かれないので大きな声で話しました。
12:30	食事	利用者と話し、お話をしたり、楽しくお話ししました。
13:15	体操 音読	食事の前に行う体操を手伝って、ここでも緊張し声が出ませんでした。
14:05	おやつ	お茶とおやつを配るのと利用者とコミュニケーションをとりました。
14:50	レクリエーション	しるしを行い、おやつが終わると手伝い楽しく終わりました。
15:20	見送り	車に荷物をはくのを手伝い、最後は緊張がほぐれ、笑顔で見送りできました。
16:00	アィ終了	職員の方にお礼をいいた。職場体験が終了した。
16:35	○解散(場所:)	

事業所の方の印象に残った言葉
ありがとう

事業所の方の働き方について感じたこと
次男に色やるのかがあかなくて、すばやく働かいていたのてすごいと思った。

○ 職場体験学習 準備から当日までの振り返り。

- 自己評価
 - 自分の目標が達成できたか A
 - 働くことの楽しさや大切さの理解 A
 - あいさつなどの礼儀・マナー A
 - 体験への取組態度 A
 - 事業所の方々との交流 A
 - お客さんなど事業所以外の方々との交流 A
 - 総合評価 A
- グループの評価
 - 行き帰りの行動 A
 - お互いに協力できたか A
- 自分の活動や働き
 - よかったところ、頑張ったところ A
 - よかったところ、頑張ったところ A

良くてきた (A) 何とかできた (B) できなかった (C)

＜準備＞
なにをとていくのか何時集合かを確認してきた。

＜当日＞
たのまれた仕事とよくよくくねわ分せる

● こうすればもっと良かったと思うところ、反省点

＜準備＞
もう少し時間をうまく使えればよかった。

＜当日＞
緊張せず、もう少し声を上げて話せたよかった。

● 職場体験学習全体を通して学んだこと・感じたこと・思ったこと

漢字一文字であらわすと...

日月

理由
自分が明るく笑顔に話せなければ利用者も笑顔にならなく全体が明るくならないと思えた。

2年組 番号 () 氏名 ()

職場体験学習の振り返り

○ 月 日() 一日の流れ・仕事内容などの記録

職種：() 事業所名 ()

時間	仕事内容・体験内容	感じたこと・学んだこと
:	○ 集合 (場所:)	
	○ 解散 (場所:)	

事業所の方の印象に残った言葉

事業所の方の働き方について感じたこと

○ 職場体験学習 準備から当日までの振り返り

● 自己評価

	良くできた	何とかできた	できなかった
・ 自分の目標が達成できたか	A	B	C
・ 働くことの厳しさや大切さの理解	A	B	C
・ あいさつなどの礼儀・マナー	A	B	C
・ 体験への取組態度	A	B	C
・ 事業所の方々との交流	A	B	C
・ お客さんなど事業所以外の方々との交流	A	B	C
・ 総合評価	A	B	C

● グループの評価

・ 行き帰りの行動	A	B	C
・ お互いに協力できたか	A	B	C

● 自分の活動や働き

- ・ よかったところ、頑張ったところ

<準備>	<当日>
------	------

- ・ こうすればもっと良かったと思うところ、反省点

<準備>	<当日>
------	------

● 職場体験学習全体を通して学んだこと・感じたこと・思ったこと

漢字一文字であらわすと・・・

理由

2年組 番 氏名 ()

職場体験学習の振り返り 記入例

○ 6月4日(木) 一日の流れ・仕事内容などの記録

職種：(建設業) 事業所名 (●●鉄工所株式会社)

時間	仕事内容・体験内容	感じたこと・学んだこと
9:00	○ 集合 (場所: □□駅前)	
	○ 車で移動	
9:30	○ ▲▲市の住宅建設の見学	・ヘルメットには「安全第一」と書かれており、事業所の方からは、何よりも危険なことをしてはいけないという話を聞いた。高い所で作業は気を付けなければいけないと感じた。
	↓	
12:00	○ 昼食	・工事現場で食べるお弁当は、いつも食べているお弁当だけど、さらにおいしく感じた。
	↓	
	○ 車で移動	
13:00	○ ●●鉄工所到着	
13:30	○ 建築現場で働く人へのインタビュー	・力仕事で体を使う作業が多く疲れるが、家が一つできた時はがんばったことが報われて楽しいという話をきいた。苦しいことも乗り越えて仕事を終わると楽しいということを学んだ。
	↓	
14:00	○ スコップでダンプカーへの土運び	・事業所の方が話していた通り、力仕事でとても疲れた。だけど、運ぶべき土を全部運び終わった時、大きな達成感があった。
	↓	
15:00	○ 職場体験終了	
	↓ 徒歩	
15:30	○ 解散 (場所: □□駅)	

事業所の方の印象に残った言葉

何よりも危険なことをしてはいけないという話が印象に残った。

事業所の方の働き方について感じたこと

休憩中は楽しそうに会話をしながらも、仕事中は安全に気を付けて集中して取り組んでいたのがかっこよく思いました。